

研究用試薬



本キットに含まれる試薬はすべて研究用です。診断・臨床用試薬として使用しないでください。本キットの使用にあたっては、実験室での一般的注意事項を厳守し、安全に留意してください。

特徴

Purelumn® System は簡単な操作で最大 6 サンプルのタンパク質の自動精製が可能なシステムです。

Protein A Kit は Purelumn® System の専用試薬であり、自動精製装置 Purelumn® に搭載し、IC カード Purelumn® System Protein A/G Protocol のプロトコルを実行することで腹水や血清、培養上清からの IgG の精製を約 27 分で行うことができます。

Protein A Kit には IgG の精製に必要な全ての試薬及び消耗品が含まれており、1 Kit で 12 サンプル分の精製が可能です。

キット内容

- Protein A Purelumn® Tip Set . . . 1 箱
Set 内容：Protein A Tip Set (Protein A Tip & Tip Holder) . . . 12 Set
DN-100N Tip Set (DN-100N Tip & Tip Holder) . . . 12 Set
- Protein A/G Purelumn® Reagent . . . 12 本
- Tubes . . . 24 本



Protein A
Purelumn® Tip Set



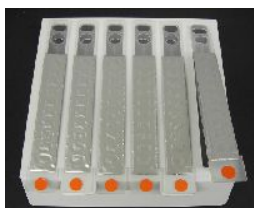
Protein A
Tip



DN-100N
Tip



Tip
Holder



Protein A/G
Purelumn® Reagent



Tubes



10x Binding
Buffer

Protein A/G Purelumn® Reagent の構成



Well 10: 1x Neutralization Buffer (0.3 ml)

Well 9: } Elution Buffer
Well 8: } (0.3 ml)
Well 7: }

Well 6: } Wash Buffer
Well 5: } (1 ml)
Well 4: }

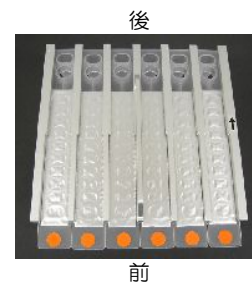
Well 3: }
Well 2: 2x Binding Buffer (0.5 ml)
Well 1: 1x Binding Buffer (1 ml)

Elution Buffer: 0.2 M Glycine-HCl, pH 2.5

Neutralization Buffer: 1 M Tris-HCl, pH 9.0

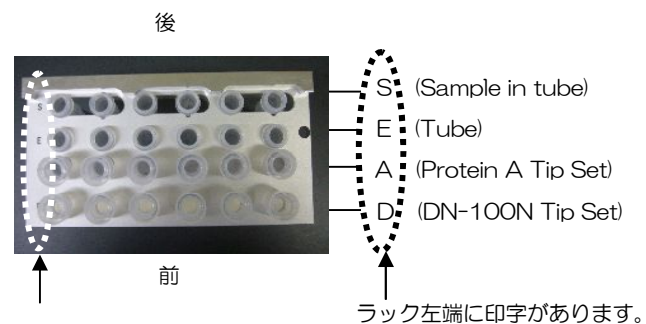
試薬カートリッジラック、チップ/チューブラックへのセット

<試薬カートリッジラック>



Protein A/G
Reagent

<チップ/チューブラック>



使用目的

腹水、血清、培養細胞等からの IgG 精製

材質

Protein A Tip: 本体/PP、黒キャップ/PVC、上キャップ/シリコン、
DN-100N Tip: 本体/PP、Tip Holder: 本体/PP、Protein A/G
Reagent: 本体/PP、シール/アルミ、Tube: 本体/PP、キャップ/PP

使用方法

*ご使用になる前に必ず *Purelumn*® 本体の「取扱説明書」をお読みください。

1. IC カード「*Purelumn*® System Protein A/G Protocol」を *Purelumn*® 本体に挿入し、装置電源を入れます。



IC カードを入れる前に装置電源を入れたり、装置電源を入れたまま IC カードの抜き差しをしないでください。IC カードや本体メモリ内容を破損する恐れがあります。

2. 消耗品を用意します。

消耗品は本キットに添付されているものをご使用ください。使用する本数および量は 1 サンプル当たり以下の通りとなります。

- a. Protein A Tip Set . . . 1 Set
- b. DN-100N Tip Set . . . 1 Set
- c. Protein A/G Reagent . . . 1 本
- d. Tube . . . 2 本
- e. 10x Binding Buffer . . . 0.1 ml

3. 消耗品をチップ/チューブラックにセットします。

- i) Protein A/G Reagent を試薬カートリッジラックへセットします。この時、試薬カートリッジが試薬カートリッジラックの溝にしっかりとハマり、奥までセットされていることを確認してください。（写真<試薬カートリッジラック>参照）
- ii) チップ/チューブラックの D 列に DN-100N Tip Set を、A 列に Protein A Tip Set を、E 列に Tube をセットします。（写真<チップ/チューブラック>参照）Tip Holder は完全にラックに押し込んでください。
- iii) Protein A Tip のシリコンキャップ、黒キャップの順に手で外し、Tip Holder に戻します。キャップを外した際、チップ上部についた溶液があればキムワイプ等で拭き取ってください。Tip 内の保存溶液が垂れてきますので、Tip Holder に回収してください。Tip 内のゲルの上に重層された保存溶液が完全に回収されたことを確認してください。

4. サンプルを調製し、チップ/チューブラックにセットします。

0.9 ml のサンプルに 0.1 ml の 10x Binding Buffer を添加したものを Tube に分注し、S 列にセットしてください。

5. *Purelumn*®へセットします。

- i) 試薬カートリッジラックを装置へセットします。
- ii) チップ/チューブラックを装置へセットします。
- iii) Protein A/G Reagent、Protein A Tip Set、DN-100N Tip Set、Tube、試薬カートリッジラック、チップ/チューブラックが正しく装置にセットされていることを確認して装置のフロントカバーをしっかりと閉めます。



Protein A/G Reagent、Protein A Tip Set、DN-100N Tip Set、Tube、試薬カートリッジラック、チップ/チューブラックが正しく装置にセットされていることを確認してください。これらが正しくセットされずに使用すると誤作動や故障の原因となります。

iv)「START」キーを押して TOP MENU の『START: Protocols』を選択します。

v)「1」キーを押して『1: 1 ml Protein A/G』を選択します。

vi)「START」キーを押します。

6. 精製プロトコルが開始されます。



装置の動作中はフロントカバーを開けないでください。フロントカバーを動作中に開けると、装置は停止し、精製操作が最後まで行われません。

7. 約 27 分後に終了します。

工程が終了するとピープ音が鳴りますので、装置のフロントカバーを開け、チップ/チューブラックの E 列にセットしてあるチューブを取り出します。（この中に精製産物が回収されます。また、精製産物は Elution Buffer および Neutralization Buffer により中和された状態で溶出されます。）

性能

試料	収量	純度	用途
0.1 ml Rabbit Serum	0.5 mg 前後	95% 以上	機能解析等

値は参考値であり、収量や純度はサンプルの種類や状態により変動します。

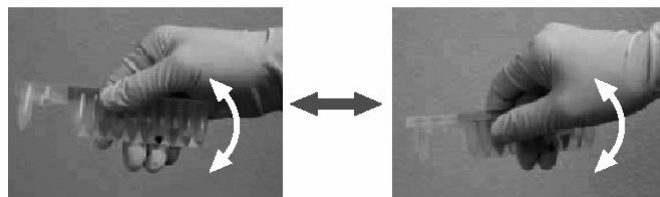
使用上の注意

Purelumn® 本体について

1. IC カードを入れる前に装置電源を入れたり、装置電源を入れたまま IC カードの抜き差しをしないでください。IC カードや本体メモリ内容を破損する恐れがあります。
2. 作動中にはドアを開けないでください。装置作動中にドアを開けると、セーフティー機能により装置が停止します。エラーによって停止した場合、下記の操作を行って装置を復帰させてください。
 - i)「ESC」キーで TOP MENU に戻します。
 - ii)『1: Manual』を選択し、Manual 画面に移行します。
 - iii) Manual 画面で『2: Return Tip』を「2」キーで選択すると、チップをチップホルダーへ戻し、その後全ての軸を原点復帰させる動作を実行します。
 - iv) エラーによって中断したプロトコルを途中から続けることは出来ません。新しい消耗品およびサンプルをセットしなおし、再スタートさせてください。

Purelumn® System Protein A Kit について

1. Protein A/G Reagent を装置にセットする前に、アルミシールに試薬が付着していないことを確認してください。付着していた場合には、Protein A/G Reagent 内の試薬が泡立たないように軽く振り落としてからご使用ください（下写真参照）。



2. *Purelumn*®への Kit のセットは、使用方法に従って正しく行ってください。システムのエラーや破損の原因になります。
3. 付属 Tube 以外の 1.5 ml チューブを使用しないでください。システムのエラーや破損の原因になります。
4. 消耗品を廃棄する場合は、各自治体の指示に従ってください。

保存上の注意

保管条件

室温（15～25℃）にて保存し、高温多湿、及び振動や直射日光の当たる場所は避けてください。また、転倒した状態等で保存せず、アルミシール側を上にした状態で保存してください。

関連商品コード一覧

商品名	販売元コード
<i>Purelumn</i> ®	72-1137-01
<i>Purelumn</i> ® System Protein A Kit	72-1224-01
<i>Purelumn</i> ® System Protein A/G 10x Binding Buffer	72-1228-01
<i>Purelumn</i> ® System Protein A/G Protocol	72-1227-01

Purelumn®は「パルムン システム サイエンス」株式会社の登録商標です。



販売元
GEヘルスケア バイオサイエンス株式会社
東京都新宿区西久保3-25-1
TEL 03-5331-9336



製造元
プロメーション・システム・サイエンス株式会社
千葉県松戸市上本郷88
TEL 047-303-4801